

# すぎりは



2022.9 Vol.42

## ベトナムより外国人技能実習生

### 1名を受け入れました！

6月20日より、外国人技能実習生制度を活用し、ベトナムより実習生を1名受け入れました。

(広報誌40号をご覧ください！)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、やっとの思い…約2年越しの入国です。

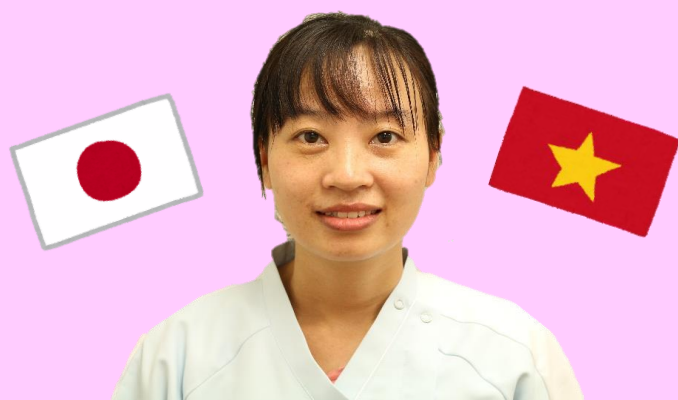


＜朝の申し送りの様子＞

技能実習生は日本語を勉強してから入国するので上手に話します。聞きとりについては、端的に話したほうが分かりやすいのですが、普段「アレがアレで…」などと話をしている指導員の私にとっては端的・分かりやすく伝えることが難しく勉強になっています。日本語は難しいですね。現在は、病棟でオリエンテーションを行いながら看護補助者としての業務を進めております。不慣れな点もあるかと思いますが、あたたかく見守っていただきますと幸いです。

よろしくお願いいたします。

(生活指導員 宮坂)



私の名前はクイソティトです。  
ベトナムからまいりました。  
日本にこれと嬉しいです。  
よろしく お願いいたします。

## SNSの紹介

Face Book



Instagram



You Tube



SNSで当院の様々な情報を  
配信しております！

ぜひご覧ください

# 健康教室 活動報告



健康教室では、例年当院で勤務しているリハビリ科職員が地域の皆様対象に健康をテーマとした講義を行っています。講義の後はそれぞれのテーマに沿った、楽しみながら健康を促せる体操をご用意しています。

昨年度は、コロナ禍ということもあり、外出機会が減り、落ちた体力を取り戻そうというテーマで実施してきました。体力だけでなく、認知機能面や、腰痛、膝痛の軽減と予防などを取り上げて講義を行いました。アンケートの結果からはご参加の皆様には好評を頂き、「体操が楽しかった」、「知識を深める事ができた」、「自分の体を知るきっかけとなった」などご意見を頂戴しております。

今年、その先を見据えたテーマ、『コロナの先の未来へ』を掲げ現在動いております。コロナ禍にて外出が減った時期からその先、様々な場所に出かける、会いたい人と会えるようになった時にしっかりと体力や健康を保っている必要があると思います。そのために、今から準備をしておきましょうといった内容になっております。

## 65歳以上の杉並区民の方を対象に

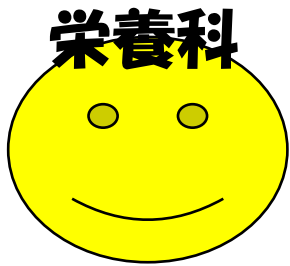
- 8月 「転ばないで、コロナバイバイ」
- 9月 「栄養とらねば生活できぬ」
- 10月 「上半身きたえて楽々生活」
- 11月 「痛みだしたら黄信号」  
※膝痛・腰痛予防

を開催中です。

どれも講義、体操を含めて1時間半程度の内容となっております。それに伴い、ユニークで楽しかった、勉強になったとだけ思っただけの様な講義内容、体操の準備を進めております。

A pink-themed poster for a health class. At the top, it says '善福寺はつらつ道場 ~コロナに負けない身体づくり~'. Below that, there are two cartoon characters with speech bubbles. One says '一人だけか なかムネー' and the other says '心がかかっているか?'. The text says 'そんな声を聞いて 動画を配信しました!!'. There are three numbered steps: ① インターネットで下記を検索! (Search for the following on the internet!), ② ホームページの右上の🔍をクリック! (Click the 🔍 icon in the top right corner of the homepage!), and ③ YouTubeチャンネルで運動を選択! (Select exercise on the YouTube channel!). There is a search bar with '杉並リハビリテーション病院' and a magnifying glass icon. Below that, there is a screenshot of the hospital's homepage with a hand cursor clicking on the 🔍 icon. At the bottom, there is a QR code and a red arrow pointing to it. The QR code is labeled 'QRコードでも アクセス可能!'.

また当院のYouTubeチャンネルにて座って一緒に行える上肢、体幹、下肢の体操をアップしています。ぜひ一度見ていただき、一緒に行い健康で元気な身体になっていきましょう!



# 食を通じ人々に 笑顔を与え続ける

栄養科では、「食を通じ、人々に笑顔を与え続ける」という理念のもと、お食事の提供を行っています。病院のお食事は体調を整え、リハビリをしっかりと行う為に必要な栄養を摂るためのものであることは言うまでもありませんが、入院生活の中の大切な“楽しみ”の1つでもあります。当院では、患者様の様子の声を取り入れたお食事を提供できる様、次のような取り組みを行っています。

## ◆食事満足度調査◆

年に2回、お食事を提供している患者様全員にお食事のアンケートを行っております。多くの患者様がアンケートにお答えできるよう、記入方式+職員の聞き取りにより実施しております。患者様のご協力により毎回ほぼ100%と高い回答率になっています。アンケートは回収後、速やかに集計を行い、栄養科内だけでなく他部署の職員にも結果が分かるようにしています。良いご意見については今後も続けていき、厳しいご意見については1つ1つ改善していける様にしています。

## ◆行事食の提供◆

月1回、行事食の提供をおこなっています。各行事にちなんだ料理、その季節のイメージに合わせた献立を、“行事食カード”と共に提供しています。普段とは一味違った食事に、患者様の笑顔が多く見られています。



## 4月 春の味覚を楽しむ 和スイーツが人気です！



## 3月 ひなまつりの穴子ちらし♪ 彩りがGOOD👍

## ～当院の現況～

	2022年5月	2022年6月	2022年7月
病床利用率	91.0%	94.3%	89.5%
入院延べ患者数	2,851人	2,857人	2,805人

在宅復帰率（直近3ヶ月）...89.3%

重症患者割合（直近6ヶ月）...48.0%

重症患者回復病棟改善割合（直近6ヶ月）...52.5%

※日常生活機能評価で10点以上の新規患者割合

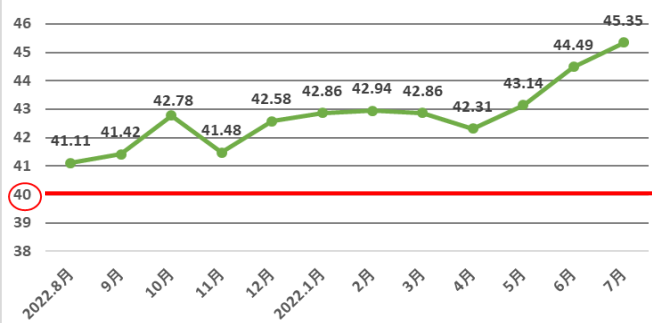
※重症患者のうち4点以上改善している者の割合

## ～リハビリ評価～

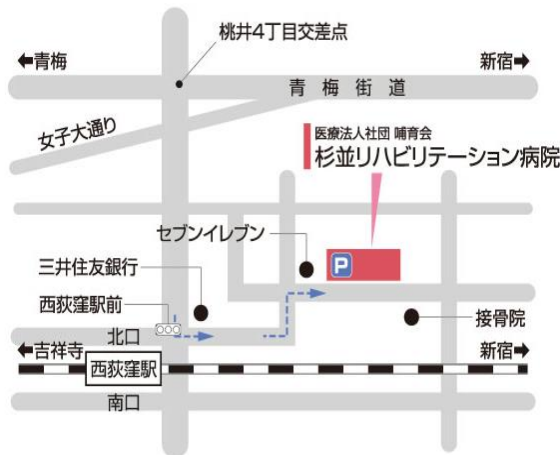
### 実績指数

各患者の	FIM得点の {運動項目} の退棟時と入棟時の差	の総和
各患者の	入棟から退棟までの在棟日数 状態毎の回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数	の総和

実績指数（直近6ヶ月平均）



## 交通のご案内



### ★西荻窪までの所要時間

JR中央線	東京から	約25分
JR中央線	新宿から	約14分
JR中央線	吉祥寺から	約2分



JR中央線・総武線 西荻窪駅下車 北口徒歩2分

青梅街道 桃井4丁目交差点より西荻窪駅方向約1km  
西荻窪駅前信号を左（一方通行）

### 【理念】

## 「愛し愛される病院」

### 【基本指針】

- 1、私たちは、患者様、ご家族に「おもしろい」をもって接します。
- 1、私たちは、地域に信頼され貢献できる医療を提供いたします。
- 1、私たちは、患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 1、私たちは、診療記録を正確に記載いたします。
- 1、私たちは、自己研鑽しよりよい病院を目指します。

### 【患者様の権利】

- 1、患者様は医療に関する説明を十分受けた上で、治療を受ける権利又は拒否する権利が有ります
- 2、患者様は医師、医療従事者が患者様の知り得た個人情報を守られる権利が有ります
- 3、患者様は病院、医師を自由に選ぶ権利が有ります
- 4、患者様は安全で適切な医療を平等に受ける権利が有ります
- 5、患者様は診療録の開示を求める権利が有ります



医療法人社団 哺育会

杉並リハビリテーション病院

〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-5-5

TEL 03-3396-3181 (代)

発行 行：杉並リハビリテーション病院

発行責任者：小寺 正純

編集責任：広報委員会

<http://www.suginami-reha-tokyo.jp/>

